

沖縄県立南風原高等学校 躍進

所在地 〒901-1117

沖縄県島尻郡南風原町津嘉山1140 番地

電話番号 098-889-4618

F A X 098-889-3667

交通機関 国道329 号線一日橋バス停下車徒歩5 分

(沖縄バス・東陽バス)

1. 学校の概要

本校は、那覇市に隣接する南風原町に位置し、交通の便はきわめて良い。市街地近くにありながら南側には緑豊かな耕地が広がる風光明媚の地でもあります。昭和51 年4 月に開校式と第1 回入学式を行い、平成27 年度で創立40 周年を迎えることとなります。卒業生は、12,043 名(平成24 年3 月末)で、今や 社会の中堅として県内外の各分野で活躍しています。平成6 年度に特色ある学校づくりをめざしてコース制を導入し、着実に成果を上げつつあるところです。

2. 設置学科等

課程	学科	コース	平成26年度 募集定員	備考
全 日 制	普 通 科	普通総合(5クラス)	200名	•普通総合コースに特進クラスを1クラス設置 •各コースとも推薦あり
		郷土文化(1クラス)	40名	
		教養ビジネス(1クラス)	40名	

3 教育の理念

「自主・自律」の精神と郷土の文化を愛する心を養い、幅広い「職業観・勤労観」を身に付け、将来、実社会で活躍できる良識ある人材を育成する。

4 基本方針

- (1) 目的意識を持ち、自己実現に向けて自ら挑戦する人間力を育成する。
- (2) 生徒・保護者と教職員の信頼関係を築くことにより、生徒一人ひとりの可能性を引き出し、その能力を最大限に発揮させる。
- (3) 人間としての在り方・生き方の基礎・基本を身に付けさせ、豊かな人間関係を構築できる社会性と良識を育成する。
- (4) キャリア教育の実践と基礎学力の定着により、進路を主体的に選択する能力と希望進路に対応できる能力を育成する。
- (5) 授業規律の確立及び授業の工夫・改善により、学習に集中する校風を醸成する。

5 重点努力事項

- (1) 地域に根ざした魅力ある学校づくりを行い、近隣中学からの入学者増をめざす。
- (2) 存在感や自己実現の喜びを実感し、高校生活に対する満足度を高めさせる。
- (3) 学校全体でHR担任を支援する指導体制を確立する。
- (4) 信頼関係の溢れる学校教育環境を醸成し、全職員が共通理解のもと、共通実践できる生徒指導体制を確立する。

6 具体的努力事項

(1) 学習指導の改善・充実

- ① 5つのYOによる授業規律の確立
- ② 生徒の実態に応じた分かる授業、参加型学習、体験学習の実践
- ③ チャイムからチャイムまでの授業実践と自習時間の削減及び活用

(2) 進路指導の改善・充実

- ① 進路決定率90%以上の達成と3年間を見通した計画的な進路指導の実践
- ② 総合的な学習及びLHRを活用した継続的なキャリアガイダンスの実践
- ③ 卒業生及び外部人材等を活用した進路啓発セミナー等の積極的な開催
- ④ 琉球大学、県立芸術大学、県立看護大学、及び県外国公立大学への推薦、AO、一般等試験に対する対策模試及び大学入試センター試験対策講座等の強化

(3) 生徒指導組織的体制の強化・充実

- ① 生徒指導部と学年会及び管理者等、組織的な取組強化による課題の早期解決
- ② イエローカード指導による携帯・服装指導・遅刻や欠課指導等の徹底
- ③ 家庭・地域・関係機関との連携強化

(4) 特別活動の充実

- ① 部活動の活性化、入部率60%以上の達成
- ② 自主的・主体的な生徒会活動及びHR活動の促進

(5) 教育環境の整備・充実

- ① 校内緑化と清掃活動の徹底
- ② 掲示設備の活用

(6) 健康教育の充実

- ① 各種検診の受診率の向上と健康・安全に対する意識の高揚
- ② 学校保健委員会の活性化及び学校保健・安全計画の確実な実施

(7) 学校経営の充実

- ① 教職員評価システムの円滑な運用と効果的な活用による学校経営の推進
- ② 地域・PTAとの連携・協力体制の強化
- ③ 沖縄高等特別支援学校南風原分教室の生徒と南風原高校生との交流を深める

5 特色ある教育活動

『多様な特色ある学校づくり』を目指して、普通科に普通総合・体育・郷土文化・教養ビジネスの4つのコースがあります。生徒一人一人の特性、能力進路などに応じた教育課程を編成し、分かる・楽しい授業を行い、明るく活気にみちた学校づくりを目指しています。文理特進クラスの早朝講座をはじめ、各種の課外講座を実施しています。また、就職指導では職業講話、就職模試等を実施しています。

◎教育課程の特色

(1) 普通総合コース

特進クラス：大学や短大への進学を目指し、数学や英語を強化した授業になっています。早朝講座、課外講座、小論文講座、模擬試験などにより進学対策を強化しています。

普通総合クラス：大学や短大への進学を目指し、国語・社会・英語を強化した授業になっています。中学校で学んだ内容を、より深く、より専門的に学習します。

(2) 体育コース（※平成25年度より募集停止、平成26年度より閉コースの予定）

将来、体育・スポーツ関係で活躍できるように、体育の専門科目や実技を中心に勉強します。最近ではアイススケートやゴルフなどの生涯スポーツも取り入れています。体育系への推薦が有利になります。また、その他のマリンスポーツ研修や沖縄本島縦断駅伝等の宿泊研修を毎年行い、集団生活の中で、心身の鍛錬を目指します。

(3) 郷土文化コース

県内唯一、南風原高校にだけ設置されているコースです。郷土の文化や歴史を勉強、三線・琉球舞踊・古武術の実技を通じて郷土文化の継承・発展に寄与する生徒の育成を図ります。芸術大学受験への個別の実技指導を実施しており、進学にも有利です。

(4) 教養ビジネスコース

情報処理や簿記等のビジネス系の勉強を中心に、情報化社会に対応できるように技術の習得に力を入れています。また、普通科としての授業内容も充実しているので、文系の大学にも進学でき、かつ資格を取得し事務系の就職等にも有利になります。

◎生徒会活動・部活動

新入生歓迎球技大会をはじめ、学園祭、校内陸上、体育祭、新聞コンクール等は生徒会を中心に取組がなされています。放課後の部活動は、運動場、体育館でいつも元気な声が飛び交っています。近年、ソフトテニス部、レスリング部、新体操部、サッカー部、野球部、陸上部、卓球部、ハンドボール部、ボクシング部等の活躍がめざましい。

文化系では、郷土芸能部が毎年のように全国大会へ出場しています。郷土芸能コースと郷土芸能部による合同公演会も昨年で9回目を迎えました。これらの活躍とその芸術性は内外からも高い評価を受けています。吹奏楽部も各種コンテストやコンクールに出場し優秀な成績を収めています。

7. 卒業生の進路

生徒の進路状況を見ると、7割が進学を目指し、残りが就職を目指しています。進学が多くが県内志向で、琉球大学をはじめ、県立芸大、沖縄国際大、沖縄大、名桜大、キリスト教学院大学並びに短大、沖縄女子短大等へと進んでいます。また、県外私大への進学者が増加しているとともに、専門学校への進学者も多くなっています。一方、就職指導も強化し、就職を希望する生徒の個人面談指導を中心に徹底的に指導し、希望を叶えるように取り組んでいます。生徒の早い取り組みとその対応により、進路決定率も年々向上し、約9割の生徒が進路決定しています。

8. 校長先生からの一言

『かすりの里』南風原町の小高い丘に近代的な後者がそびえ立っています。

『頑バル(何事にも積極的にチャレンジする)』

『踏ンバル(物事を投げ出さない)』

『ちバル(粘りと元気で励む)』の3つの『バル』をモットーとした南風原高校の精神『南風魂(フェーヌクソ)』を胸に、県内でも有数の明るく快適な学習環境の中で、生き生きと勉学にスポーツに励んでいます。『自分の目標が達成できる』『充実した高校生活を過ごしたい』『夢実現』を考えているみなさんの期待に本気で応える学校です。

是非、南風原高等学校へチャレンジを！！